

# 附属資料

## 白石町国土利用計画策定の経緯

年月日	経過等
平成28年 5月10日	議会への説明
6月30日	第1回白石町国土利用計画審議会(町長から諮問)
7月11日	議会への説明
7月30日	「しろいしの未来を描こう会」(六角小学校区、福富小学校区)
8月 7日	「しろいしの未来を描こう会」(北明小学校区、有明東小学校区)
8月21日	「しろいしの未来を描こう会」(有明西小学校区、有明南小学校区)
8月27日	「しろいしの未来を描こう会」(須古小学校区、白石小学校区)
11月10日	第1回白石町国土利用計画事務局会議
11月21日	第2回白石町国土利用計画審議会
12月27日	第2回白石町国土利用計画事務局会議
平成29年 2月10日	議会への説明
2月17日	第3回白石町国土利用計画事務局会議
2月23日	第3回白石町国土利用計画審議会
3月 2日	意見募集(町ホームページ他、～3月17日)
3月21日	第4回白石町国土利用計画審議会(町長へ答申、策定)

## 諮 問 書

白 企 第 2 4 3 号  
平成 2 8 年 6 月 3 0 日

白石町国土利用計画審議会会長 様

白石町長 田 島 健 一

### 白石町国土利用計画について（諮問）

国土利用計画は、自然的、社会的、経済的、文化的といったさまざまな条件を十分に考慮しながら、総合的、長期的な観点に立って、公共の福祉の優先、自然環境の保全が図られた国土の有効利用を図ることを目的としています。

白石町においても、土地利用の状況は年々変化していくことが予想されます。

今後の白石町の発展を見据えた適正な土地利用の指針となる計画の策定について、白石町国土利用計画審議会条例第 2 条の規定により、貴審議会に調査審議を求めます。

## 答 申 書

平成29年3月21日

白石町長 田 島 健 一 様

白石町国土利用計画審議会  
会長 川 崎 光 春

### 白石町国土利用計画について（答申）

平成28年6月30日付け白企第243号で諮問があった白石町国土利用計画について、白石町国土利用計画審議会条例第2条の規定に基づき、当審議会において慎重に審議した結果、別冊のとおり取りまとめましたので答申します。

なお、本計画の具現化にあたっては、土地利用に関する諸計画との調整を図りながら、広く町民の理解と協力を求め、施策の重点的、計画的な推進に努められるとともに、経済・社会の変動など土地利用をめぐる著しい変化が生じた場合は、速やかに必要な見直しをされるよう要望します。

白石町国土利用計画審議会委員名簿

(敬称略)

	団体等	氏名	備考
1	白石町議会議員	内野 さよ子	
2	白石町議会議員	草場 祥則	久原房義(H29年2月まで)
3	白石町議会議員	井崎 好信	大串弘昭(H29年2月まで)
4	白石町駐在員会	川崎 光春	審議会会長
5	白石町駐在員会	永田 敬貳	
6	白石町駐在員会	鈴山 進	
7	白石町農業委員会	川崎 薫	
8	白石町農業委員会	小柳 眞佐美	
9	白石町農業委員会	片渕 久司	
10	農業関係者(農協)	川崎 恵子	
11	漁業関係者(漁連)	久野 美佐代	
12	商工関係者(商工会)	大隈 順子	
13	PTA役員(白石中学校)	江原 敬子	
14	PTA役員(福富中学校)	田口 友紀	
15	PTA役員(有明中学校)	片渕 和子	
16	白石町副町長	百武 和義	審議会副会長

## 白石町国土利用計画審議会条例

○白石町国土利用計画審議会条例

平成28年3月18日  
条例第11号

(設置)

第1条 国土利用計画法（昭和49年法律第92号）第8条第1項の規定に基づく白石町国土利用計画（以下「計画」という。）を策定するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定に基づき、白石町国土利用計画審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、計画の策定に関し必要な事項について、調査審議する。

(組織)

第3条 審議会は、委員20人以内をもって組織する。

2 審議会の委員は、次に掲げる者のうちから、町長が委嘱する。

- (1) 町議会議員
- (2) 国土の利用等に関し識見を有する者
- (3) 特に町長が必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から当該諮問に係る審議が終了する日までの期間とする。ただし、職名をもって委嘱された委員がその職を離れたときは、委員の職を失うものとする。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、企画財政課において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

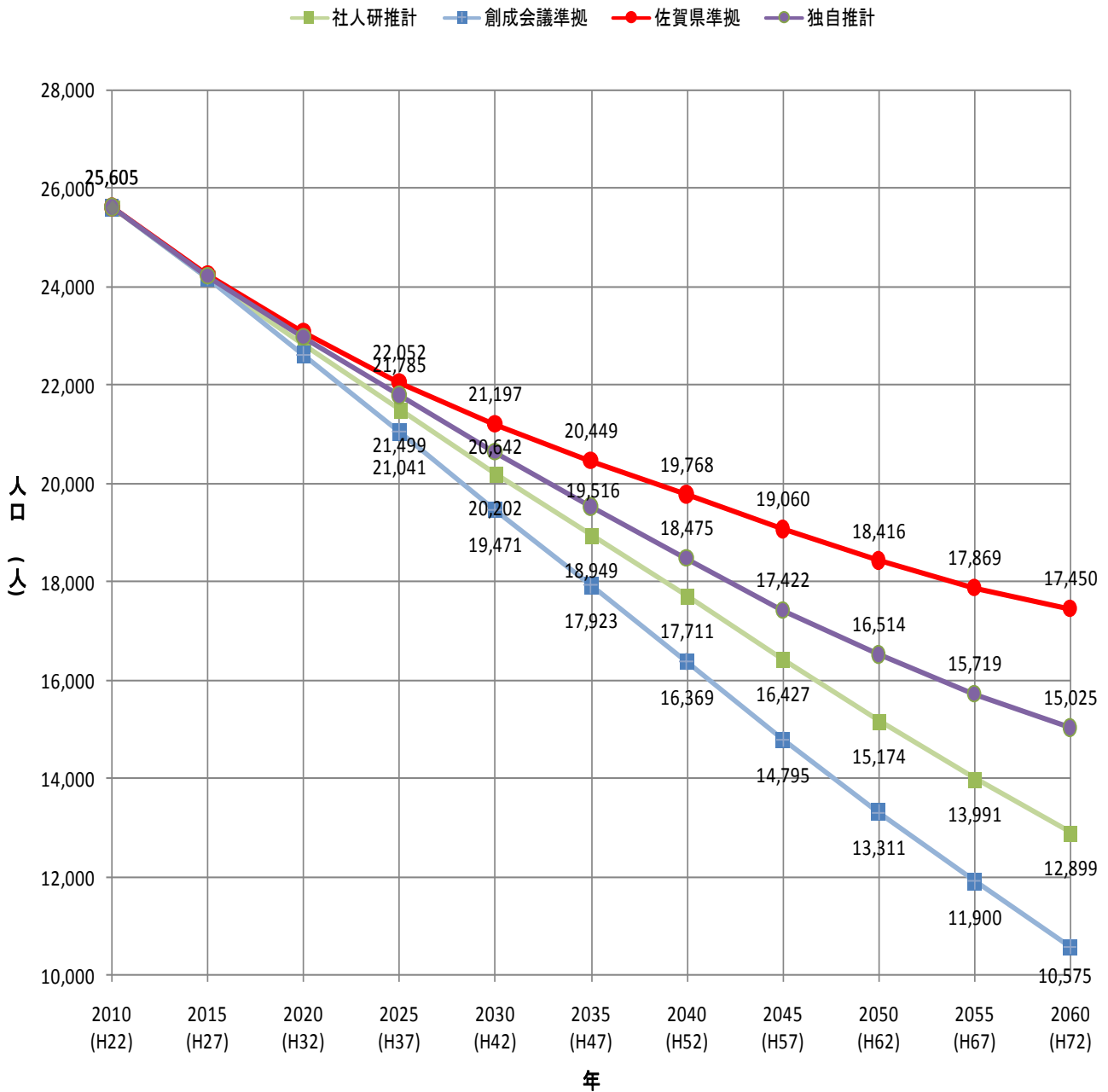
(施行期日)

1 この条例は、平成28年4月1日から施行する。

(白石町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

2 白石町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成17年白石町条例第38号）の一部を次のように改正する。

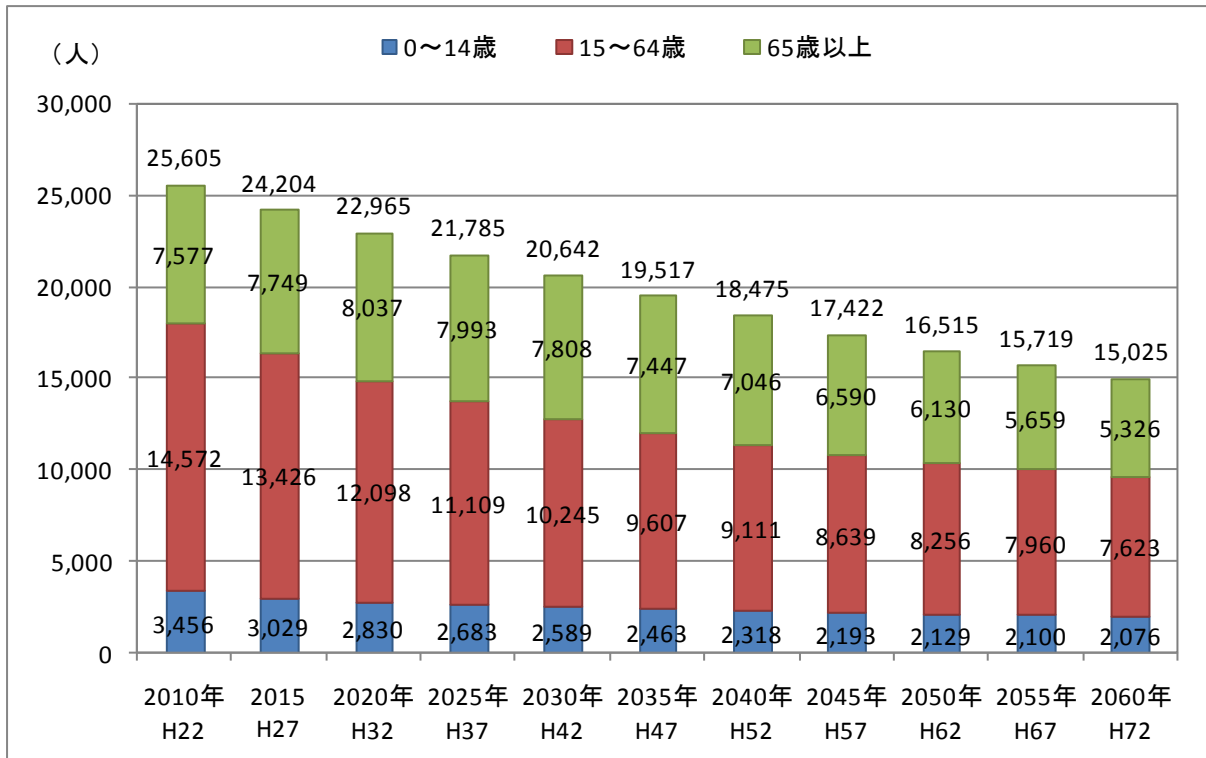
## ○人口推計



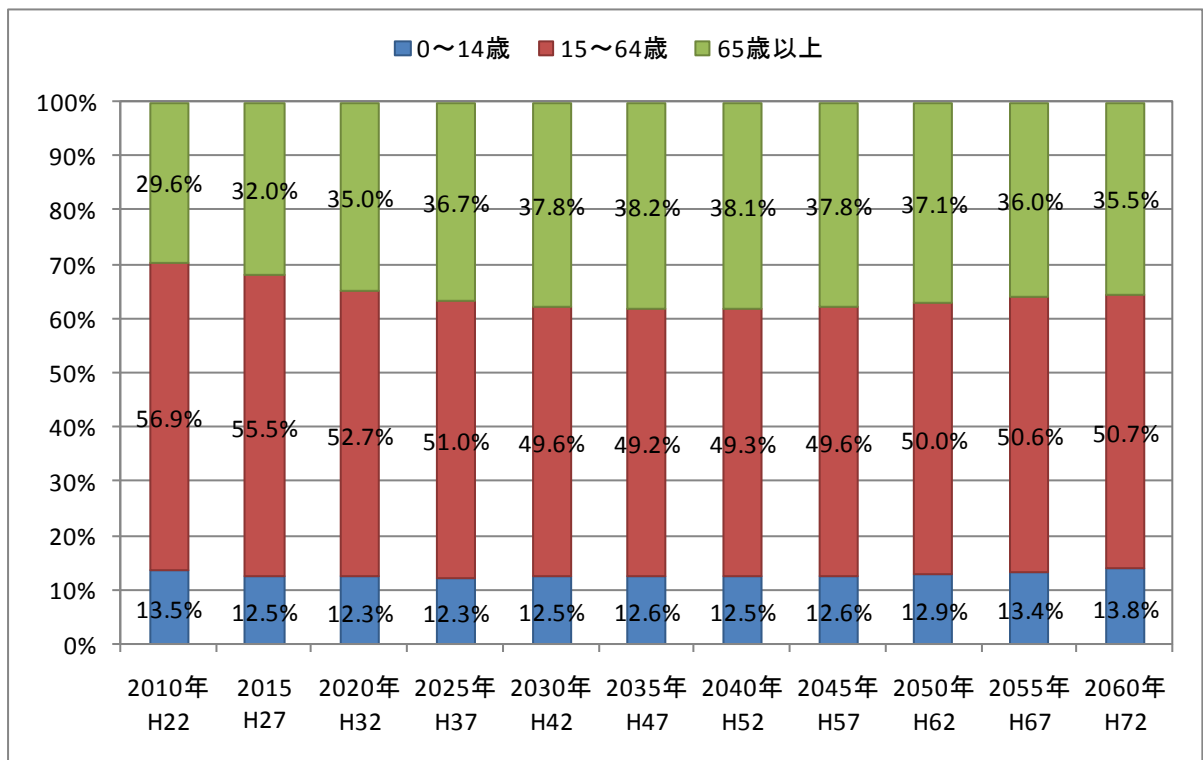
白石町の人口推計と社人研推計値（白石町人口ビジョン）



## ○独自推計における年齢3区分別の人口推計

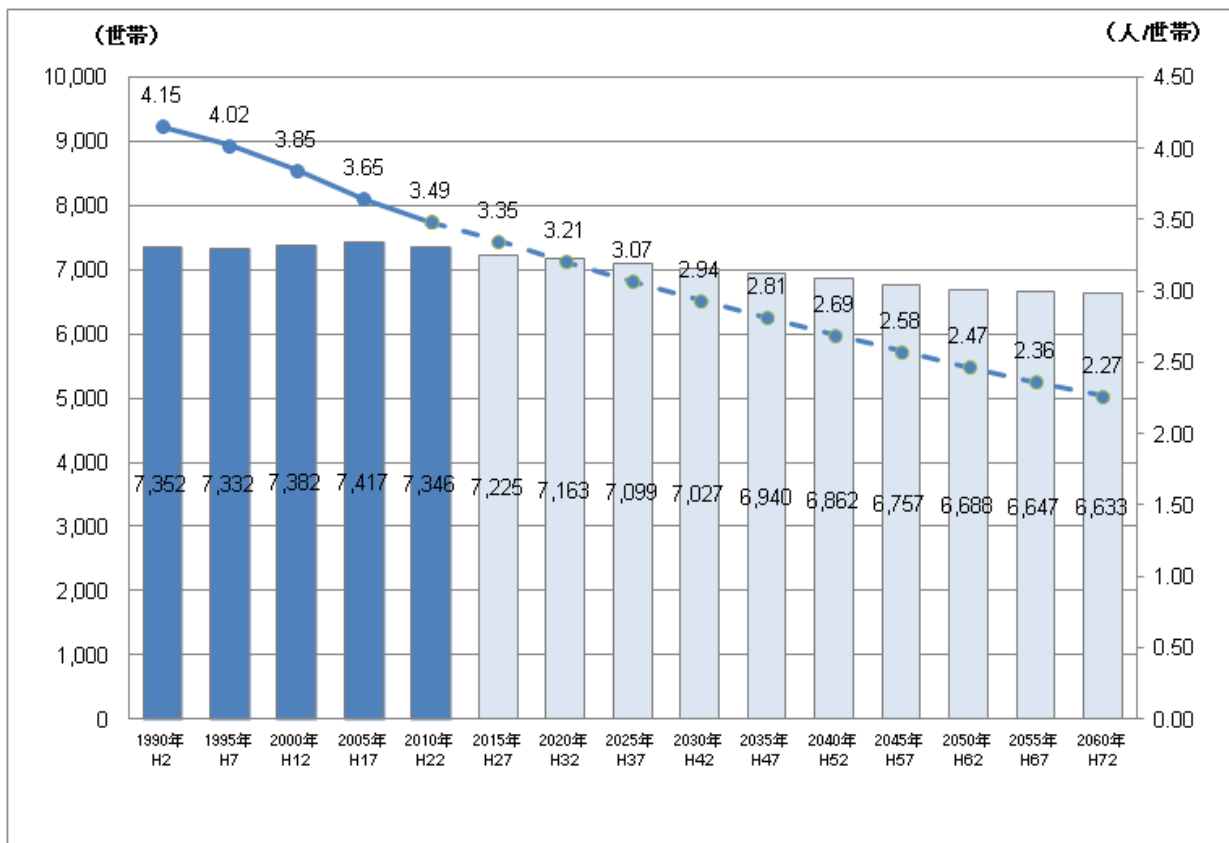


年齢3区分の推移（白石町人口ビジョン）



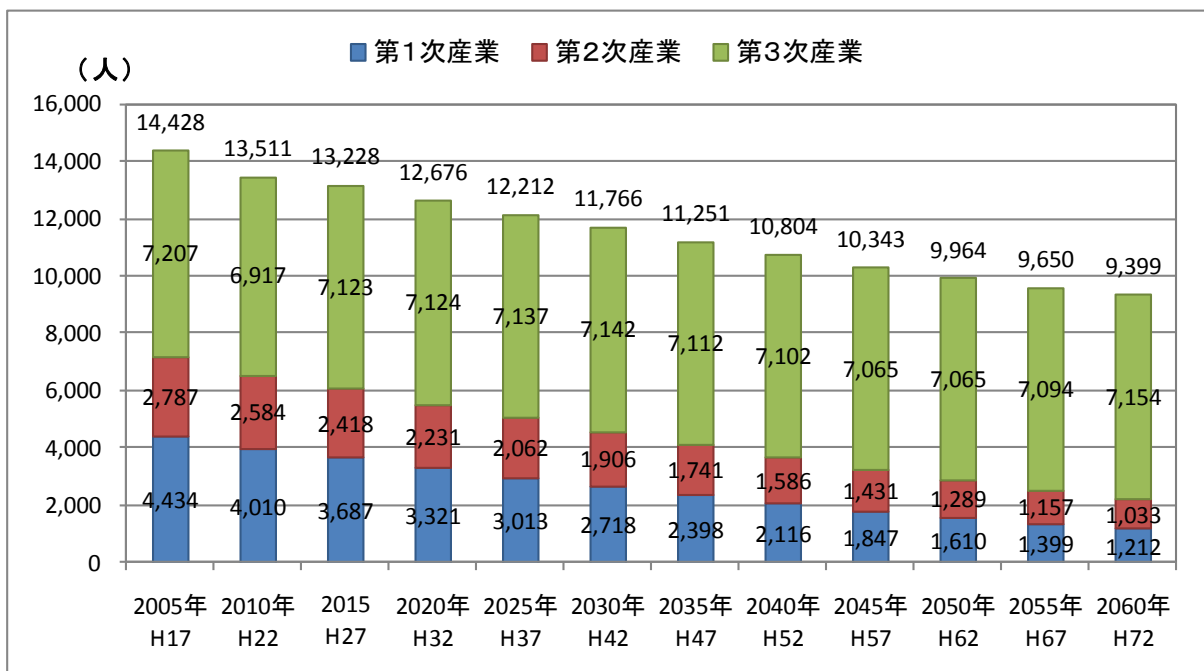
年齢3区分の割合（白石町人口ビジョン）

## ○世帯数の推計

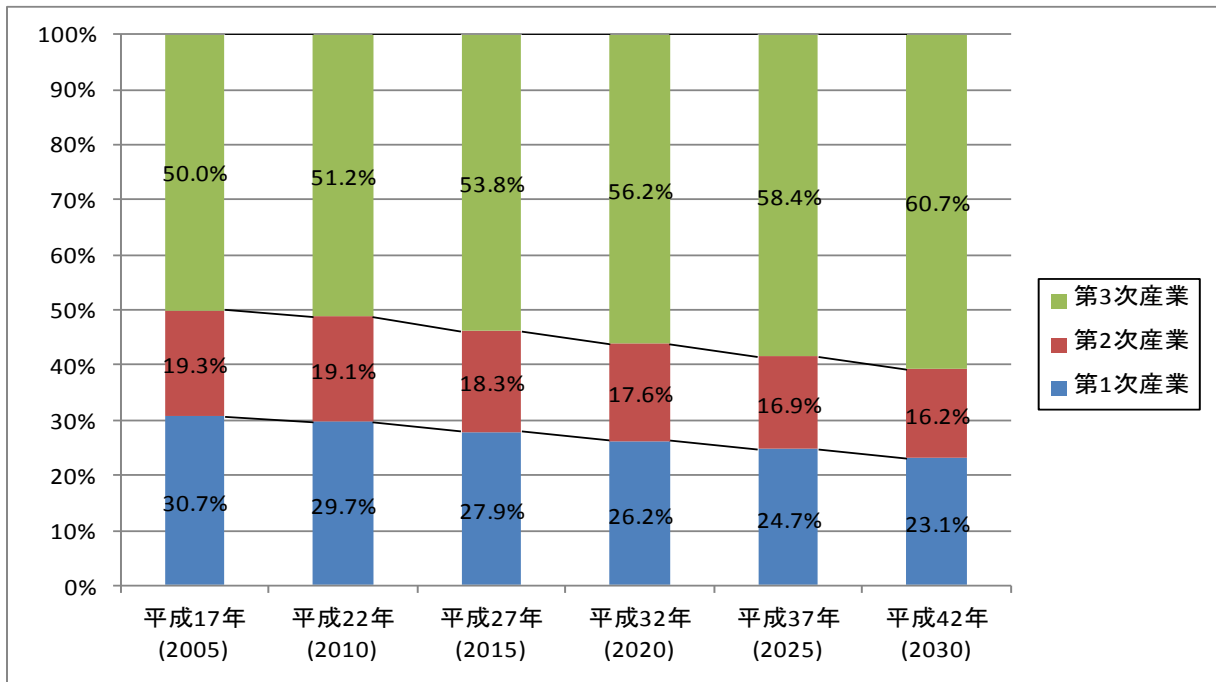


世帯数推計 (白石町人口ビジョン)

## ○将来就業人口の推計

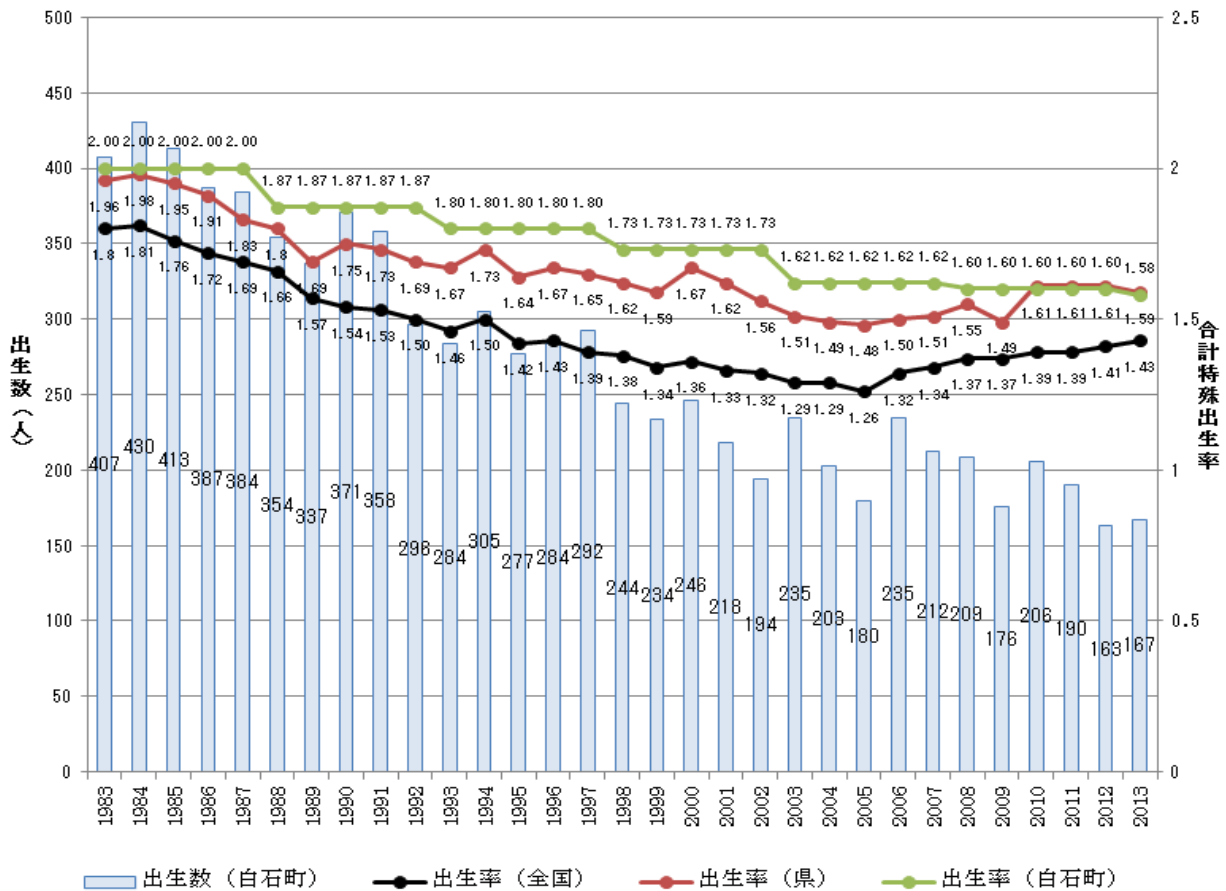


就業人口推計値 (白石町人口ビジョン)



就業人口の割合の推計（第二次白石町総合計画）

### ○合計特殊出生率と出生数の推移



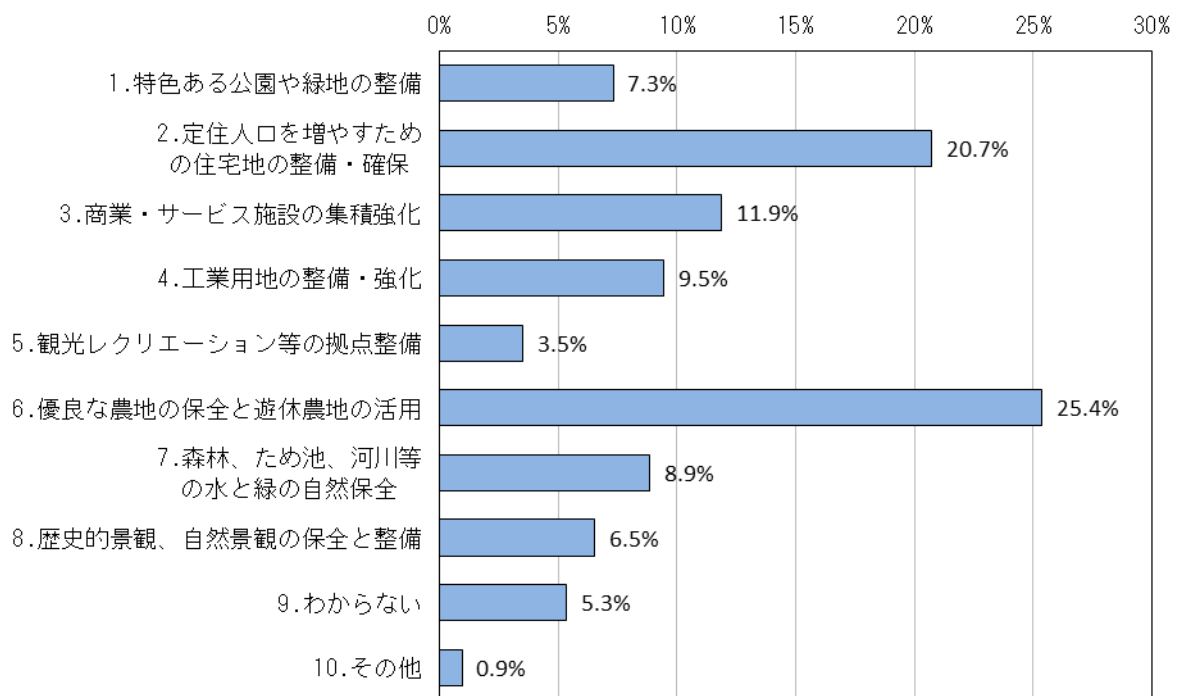
合計特殊出生率と出生数の推移（白石町人口ビジョン）

## ○第2次白石町総合計画アンケート結果（抜粋）

### 7. 土地利用の在り方について

問 19. 白石町の土地利用のあり方について、特に何が重要だと思いますか。あてはまるものに2つ以内で○をつけてください。

土地利用のあり方については、「6. 優良な農地の保全と遊休農地の活用」が最も多く25.4%、次いで「2. 定住人口を増やすための住宅地の整備・確保」が20.7%、「3. 商業・サービス施設の集積強化」が11.9%、「4. 工業用地の整備・強化」が9.5%となっている。



項目	件数	割合
1. 特色ある公園や緑地の整備	85	7.3%
2. 定住人口を増やすための住宅地の整備・確保	241	20.7%
3. 商業・サービス施設の集積強化	138	11.9%
4. 工業用地の整備・強化	110	9.5%
5. 観光レクリエーション等の拠点整備	41	3.5%
6. 優良な農地の保全と遊休農地の活用	295	25.4%
7. 森林、ため池、河川等の水と緑の自然保全	103	8.9%
8. 歴史的景観、自然景観の保全と整備	76	6.5%
9. わからない	62	5.3%
10. その他	11	0.9%

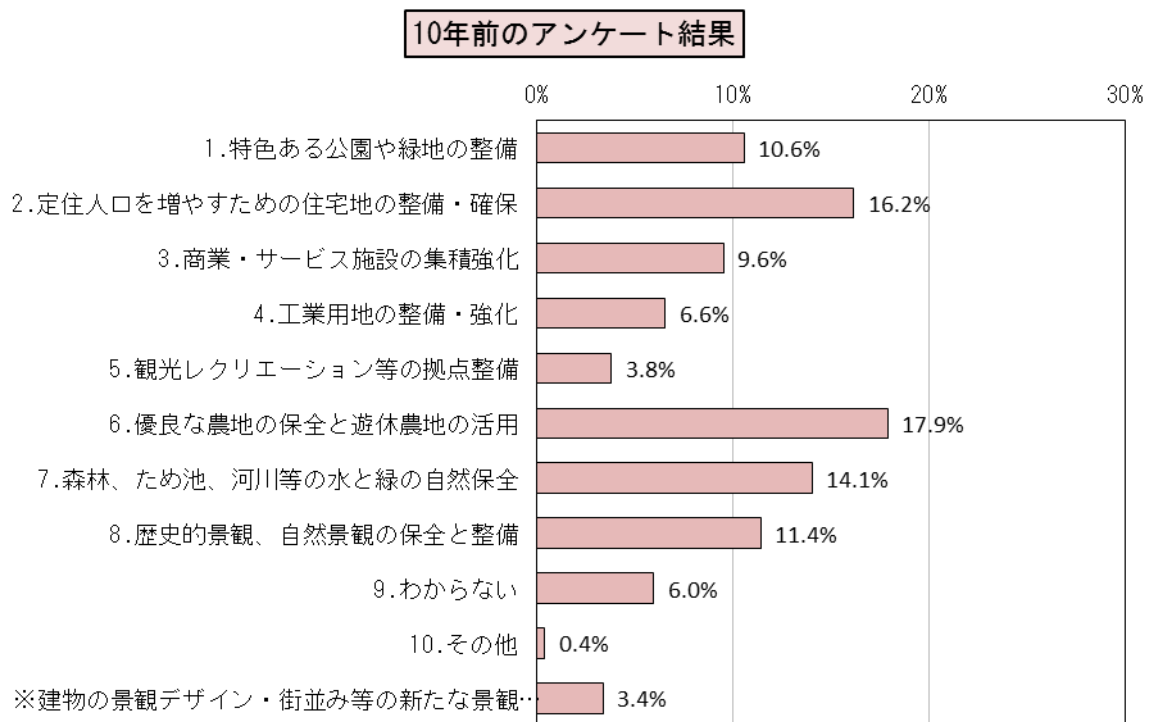
#### 【その他の記述】

- ・公共の建物等は増やしてほしくない。
- ・Uターン支援のための家屋、土地の格安提供。
- ・空き家を減らすのが優先。
- ・町内にある工場等（含、産廃業）が出す、排水、排ガス及び敷地内土壌について強制

的に高度な検査をし、業務停止を含めた命令が出せるような条例をつくる。それくらいやらないと、自然と農業は守れません。

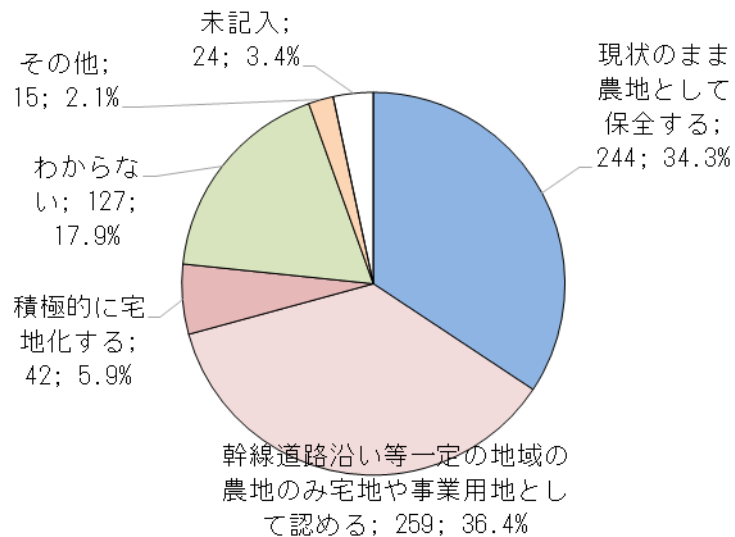
- ・老人のためのリハビリと遊びと健康な公園付きの施設。
- ・町全域の排水能力の向上をはかること。
- ・チャレンジショップを作ってはどうか。
- ・道の駅、温泉施設など、まわりの町にあって白石にないものをつくる。
- ・干拓堤防花火大会など。干拓ため池〇〇大会ハンギーボード。
- ・農地の有効利用には賛成。

10年前（第1次総合計画策定時）のアンケート結果は、「6. 優良な農地の保全と遊休農地の活用」が17.9%で最も多く7.5ポイント増加、「定住人口を増やすための住宅地の整備」も4.5ポイント増加している。「7. 森林、ため池、河川等の水と緑の自然保全」は5.2ポイント減少している。



問 20. 白石町の将来の農地のあり方についてどのようにお考えですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

将来の農地のあり方については、「幹線道路沿い等一定の地域の農地のみ宅地や事業用地として認める」が最も多く 36.4%、次いで、「現状のまま農地として保全する」が 34.3% となっている。



項目	件数	割合
現状のまま農地として保全する	244	34.3%
幹線道路沿い等一定の地域の農地のみ宅地や事業用地として認める	259	36.4%
積極的に宅地化する	42	5.9%
わからない	127	17.9%
その他	15	2.1%
未記入	24	3.4%

【その他の記述】

- ・太陽光地として活用する。
- ・生産年齢層獲得のための休耕地の活用、支援。
- ・農地を管理運営していくのが経費等で難しい。耕作料を支払って作ってもらうしか方法がない。小作農だけが集合して運営できるシステムがあれば、参入したのだが。
- ・宅地化という選択肢以外も必要。しかし、農地転用のシステムの簡素化や、かかる費用の見直しを国や県、自治体を含めて真剣に考えないと今後も難しいかもしれない。国が許すようであれば、例えば特区制度を含めて白石をどうすべきか。県民および町民に保守かつ消極的思想が強そうなので、改革は多難だと思う。
- ・農地の有効活用を促進するため、農業法人設立。
- ・立地条件に応じ、柔軟に対応する。
- ・もっと事業用地として認める。
- ・白石町の景観の良さは農村部における散在した家屋の連続にある。この景観は明治以前からの伝承であり、住民にとっても大いに満足できるものである。一方、農業の大

規模化が叫ばれている中、この景観維持が阻害要因となっている。干拓地区を見ると、集約された家屋郡と広大な農地の広がりがあり、大規模経営を可能とさせている。国道 444 号線より西の地域では家屋と農地が混在していることにより、大規模経営に適さない農地の寄せ集めとなっている。相反する提言ですが、将来的に家屋造成地区と農地地区に分けた土地利用計画を策定してはどうでしょうか。味気ない景観になることは必定ですが、若い農業者が大規模経営できる環境を作ることも行政の力だと思います。

- ・農業を継ぐ人が少なくなっているなので、田畑を広げて数多くの人の手で、共同で作物を作っていく。今まで努力してきた白石平野。大事にしてもらいたい。
- ・コンパクトシティを目指すべき。
- ・太陽光発電を町ぐるみで検討する。
- ・農地転用の手続きの簡素化、簡素化に向けた作業のスピード化。
- ・農地は大切です。活用の方法を考える時だと思う。
- ・作付の難しい農地は宅地等にする。
- ・干拓地にメガソーラーなどを設置する。

## ○「しろいしの未来を描こう会」各会場での意見

### ●六角小学校区

- ①堤防沿いを利用してサイクリングコース、散歩コース、トライアスロンのゾーン、国際交流ゾーン。福富に工場誘致ゾーン。白石駅周辺ににぎわいゾーン、ネオン街を作る。おしゃれなカフェを作る。歴史や森を生かしたアスレチックゾーン。インターを延ばす。
- ②生産加工ゾーン有沿と企業ゾーン。白石高校佐農あるので女子校ゾーン。現庁舎を中心としたまちづくり。公共下水道を住宅ゾーン。既存施設の有効利用。
- ③高校2つの周辺を学校ゾーンとする。武雄福富線の医療、共立病院含め医療ゾーン。パークゴルフ場、ゴルフ場でスポーツゾーン。福富インター周辺をサイクリング。潟を体験ゾーン。武雄福富線、須古を企業誘致。
- ④駅周辺と2高校周辺を文教区。山間を文化歴史ゾーン。竜王深浦、ふれあい郷の利用。アスレチックゾーン。沿岸道路沿い、企業誘致ゾーン。堤防沿いにレンタサイクルを置く。植樹して海からの塩害を防ぐ。
- ⑤福富インターを企業誘致。河川堤防をサイクリングゾーン。庁舎周辺をにぎわいゾーン。駅間の特産物配布をする。サイクリングゾーン。須古を企業誘致ゾーン。山をオルレのゾーン。モリナガ周辺をにぎわいゾーン。

### ●福富小学校区

- ①文化歴史ゾーンを須古。その横にアドベンチャーゾーン。山を利用する。下る遊び。ウォータースライダーを作る。207号は、発展している市街地ゾーン。飲食店、買い物を発展させる。ゆうあい館の附近。福富インターが出来るので飲食エリア。道の駅の近くに、歴史館。福富白石有明の歴史を展示。古民家を利用し民宿をつくる。パークゴルフ場、ゴルフ場もある。レクリエーションゾーン。干拓館。
- ②インターができる。車を使ってくる人が多い。飲食ゾーン。住宅ゾーン。農業体験ゾーン。干拓地にマラソンコースを。山は歴史ゾーン。インター付近にお客さんを集める。インターから山まで幹線道路を広げる。有明にもインターが出来る。山超えが出来て塩田まで抜けるよう。
- ③沿岸道路を中心に考えた。農業体験ゾーン。民宿、ホテルがほしい。商業ゾーン。佐賀県で国体が開催できるような施設が出来たらよい。
- ④白石駅を住宅ゾーン。干拓地、北区とか横手下、大渡を農業ゾーン。工業を深浦から新開。須古に文化歴史ゾーン。大戸から東郷移、医療モールあるので医療ゾーンとした。



⑤沿岸道路を拠点。企業誘致。農産物加工場を設ける。ハイマート付近に夢タウンみたいのが出来ればいい。(中学生希望)

⑥遊ぶところがない。インター付近に野球場、遊園地を作る。沿岸道路を伸びた時、途中下車されるよう、伊都菜彩ぐらい大きなものができたらいい。

⑦小学校を結んで統合小学校を作っては？跡地を利用したら。何か変わったものがほしい。北明小が中心。巨大ゆるキャラみのりちゃんタワーを造ったら。

⑧ゾーニングというか大型店がほしい。公共施設をまとめず分散に。農業はあちこちあり。地域分けしたゾーンは不便になる。ほしいものは要望がいろいろ出たが。

⑨沿岸道路を中心に作った。福富 IC でレジャー施設が必要。ショッピングモールも必要。ベトナムタウン化するのでは。マイランドを拡張してスポーツゾーンを。マイランドから降りた所に干潟公園。ガタリンピックのような。夢タウンのような商業施設。ジョイフルがほしい。

⑩西のディズニーランドをたてる。高校のそばに陸上競技場。福富に集約する。百の粉を直売所のとなりに移設する。

⑪線路の橋を遊園地化する。コストコがほしい。インターそばに企業誘致。住宅を集めたら。武雄まで抜ける大きな幹線道路を。

## ●北明小学校区

①インター開通予定。今後、白石インターも出来る？遊水池を生かしてマリンスポーツができるようにする。大型商店、コストコを呼び込んで？にぎわいゾーンとした。干拓地区に菜の花を植え、ベルトを作る。農業ゾーンを広くとった。農業は白石盛ん。道路から見ても農業を感じる。企業誘致の話もあった。山の方に。地盤がしっかりしている。その周りに住宅を。公共施設ゾーンに関して病院が何か所かある。今の状態で利便性を上げる。ゾーンは作らない。白石町が活気づくため日本一を何かつくっていきたい。

②作業途中。花畑を海岸線沿いに。コストコを呼ぶとか同じ。モリナガ附近に工業施設や学校施設集約を。高校も統廃合になる。農業ゾーンは示さなかった。白石町全体。道の駅もできる。PRする。余所にアピールする。

③沿岸道路。このインター中心に道の駅も出来る。商業、コストコを作る。周辺に花を植える。大型商業店の周りに住宅ゾーン。下水道も出来ているところを中心に住宅ゾーン。山沿いは、昔からの文化財あり。文化史跡ゾーン。公共施設は一局集中より分散が望ましい。農業ゾーンは残

り全部。

④マリンスポーツとか書いてあったので生かした。公共施設を一局集中。牛屋築切を住宅ゾーン。パークゴルフ場とウォーターゾーンでスポーツレクレーションゾーン。山は文化史跡ゾーン。

⑤ほとんど一緒です。うちの独自。オスプレイの誘致を書いてあった。むつごろうゴルフを廃止し、排水対策を書いてあった。須古、有明の山は歴史ロマン。資金もいる。あるもので観光資源は難しい。人を観光で集めるより定住がよいと思う。産業ゾーン（住宅、工業）を旧三町ごとに。高校を残す。JR も残す。

⑥重複あります。むつごろうを廃止。ダムを造る。ゴルフ場を稲佐に作る。梅の木ダムに公園を作る。遊水池にオスプレイ配置。沿岸道路、築切も出来る。ここにコストコを誘致。漁港に遊漁船を。干拓に雇用創出でUFJ やディズニールンドを誘致。役場周辺に病院ある。公共施設ゾーン。駅の付近を住宅ゾーン。福富インター付近を住宅ゾーン。須古を歴史ゾーン。

⑦他の班と違い、白石は田舎。都市化しない。住宅を集めない。分散化。今の住宅をそのまま。山を歴史ゾーンでPR。歌垣ロッジ、知られていない。下水が整備されたところを住宅ゾーン。須古は高速に近いので住宅ゾーン。今を生かす。

## ●有明東小学校区

①沿岸道路、444号、207号の接続を住宅ゾーン、娯楽施設を建てる。農業ゾーンを沿岸道路より上にした。福富干拓の質が悪いという事で下にした。役場まわりに商業施設の誘致を出来たらという意見。山に工業団地。住民の増加が見込まれる。福富インターに道の駅だけでは弱い。ひまわり畑を作ってはという意見があった。

②工業ゾーンは元の旧町役場付近。白石福富元役場。有明旧庁舎を住宅ゾーン。後は全て農業ゾーン。

③住宅は福富インター北に住宅を建設。207号沿いも住宅を開発。福富インター付近は商業を誘致。現状で工場誘致。国際農業技術大学を誘致する。空き家の提供をする。卒業者が農業を引き継ぐ。

④農地を守る。後継者不足が懸念される。法人化が進められている。南明も法人化を進めている。福富下を農業ゾーン。作物の開発。住宅は沿岸道路を活用して増やす。有明は深浦、207号線沿い。白石は役場まわりを住宅ゾーン。福富は旧役場あたりを住宅ゾーン。工業施設は、各町単位で大型もある。ふれあい郷も管理がたくさんいっている。ここを健康スポーツで売り出して、公共施設を集めたら。企業ですが須古地区と有沿道路と国道が交差する所に持ってきては。沿岸道路ができれば、佐賀大牟田も通勤圏。パークゴルフ場もオープンする。近隣に温泉がある。こ

ここに温泉を掘って宿泊できれば。

⑤干拓地をドローンの練習場。福富インターそばに大きな商業施設を作る。工場をたくさん誘致。白石高校と佐農の附近に小中学校の一貫校をつくれればいい。空き家を生かして宿泊所を作る。

⑥パークゴルフ場とゴルフ場を合わせてレクリエーションゾーン。福富インターと国道207の交差するところを住宅ゾーンとする。下水道整備されている所を住宅ゾーン。深浦まで整備される。旧町を利活用していく。

⑦さっきあった公共ゾーンと住宅ゾーンは旧町単位。学校も統合できる。白石の特徴は広大な土地。農地。生かす方法は、福富インター付近にまわりを全面ひまわり畑にして種をビールのつまみにする。太陽光パネルで白石町の全部の電気をまかなう。

⑧有沿と207号と444号が鳥栖のイメージ。住宅ゾーン。百貫橋から東。お金が出ていかないうりする。分散して、過疎にならないようにという意見あり。3カ所。ふれあい郷とかパークゴルフ場。太陽光パネルの利活用も出ていた。白石町は農業を守るも攻めるもしていく。

## ●有明西小学校区

①今ある状況を有効につかう。公共施設、役場を中心に。新たに施設をつくる場合。ただ、福富ゆうあい館やふれあい郷も有効利用。農業は全体的。住宅地はエリアを絞るより、保育園や学校のそばに。パークゴルフ場をスポーツが出来る所。竜王崎を歴史。

②オルレ、散策散歩、ふれあい郷、縫いの池、犬山城をプチオルレ。パークゴルフ場、散歩多い。スポーツゾーンに。白石高校と農業高校に農業を生かした大学誘致。

③同じような感じ。役場を中心。有明は、ここを公共施設ゾーン。旧町単位で必要。歌垣、海童神社等は歴史ゾーン。沿岸道路、商業施設を誘致。工業施設は、地盤沈下もあるので商業ゾーン。農業は、今あるものを守っていく。

④だいたい西校区、能力も一緒。海童神社や稲佐もある。ほとんど一緒です。

⑤皆さんと一緒に。違う話は、インターで降りて、猫塚や高城を回っておみやげを買って帰ってもらう。花は見にいくという事で花を作る。手軽に買えるおみやげがあればいい。

⑥さっきも話があったが、高齢化社会で後継者も少ない。高校の再編もあっている。ここに国際農業大学を作って、田園都市を造ってはどうか。佐農で実績はある。それと住宅ゾーンは、買い物に歩いていける所。病院の近く。警察の所に物産もある。有明のサンパークあたり。最後お寺もあるのでちょうど良いのでは？パークゴルフもオープンする。レクリエーションゾーンとし

て考えてどうか。歴史は、やはり山付き。後は農業ゾーン。

⑦これまでと出た意見と同じ。住宅は国道沿い。他と違う意見として、沿岸道路が出来て、パークゴルフ場から稲佐まで道を造って、県道にしてもらい、歴史ともつなげる。工業として坂田地区です。

⑧最後ですが簡単にいきます。役場周辺を公共ゾーン。有明と福富に分散しても良い。農業ゾーンですが、残ったところ全部。山は自然環境ゾーン。企業誘致は必要。沿岸道路のインター付近を中心に考える。

### ●有明南小学校区

①農業ゾーンについてはなかなか集約が難しい。このまま。6次産業の研究所があれば。旧3町に公共ゾーン。住宅ゾーンは深浦。有明南から須古まで工業団地又は老人ホーム。福富インターから六角川サイクリング。途中お買い物。山はハイキング。景観を楽しむ。廻里津に映画館がほしい。中心部にスポーツゾーン。全町民が利用可能な。

②農業ゾーン、干拓、福富から有明。いままでを守る。公共ゾーンは旧3町。住宅ゾーンは、公共ゾーンに合わせ道沿い。竜王崎から深浦、歴史ゾーン。歌垣にアドベンチャーゾーン。農業ゾーンの干潟、農業、漁業ゾーン。干潟は県外から来た人に見せれば感動される。レンコン体験や潟遊びゾーン。

③農業ゾーンがほとんど占めている。今あるものを生かす。整備された農地はそのまま生かす。公共施設は3地域のまま。役場が3カ所必要ではない。ふれあい郷は、プールもある。福富には、ゆうあい館もある（図書館）。住宅ゾーンは、公共施設が集まっているところ。学校も託児所も合わせる。人が住む所に合わせる。

④今ある景色を第一にする。農業ゾーンを広めに、住宅ゾーンは今ある所。他の町とかが工業誘致を進めているが、白石町は一面の田を魅力に進める。

⑤前の方と似ている。干拓を農業ゾーン。住宅ゾーンは207号沿い。公共ゾーンは役場周辺に。ただ現状あるものは、そのまま。レクリエーションゾーンとしてパークゴルフ及びゴルフ場を。稲佐山とかを歴史ゾーン。若い人の意見として体育館がもっとほしい。遊び施設としてラウンドワンのほしい。

⑥農業ゾーン、今ある田をそのまま。公共ゾーンは、1カ所にまとめる案も出たが、それぞれの地区から遠い。分散が良いという意見あった。住宅ゾーンは国道沿いがいいかもわからないが、空気がきたない、うるさいので、図のようにしている。トレッキングコース、山を。町内を1周できるサイクリングゾーンの意見もあった。

⑦農業をそのまま農業ゾーン。白石町から人が減っているので山手に地盤がしっかりして水があるところに工業ゾーン。公共ゾーンは、今の役場の所にまとめる。住宅ゾーンはまとまらなかった。そのままが良いのでは。深浦の山に老人ホーム、老健施設を作ってもらいたい。ふれあい郷は文化ゾーンとして生かす。須古は歴史、癒しゾーン。癒しで賑わえば。沿岸道路にパークゴルフの手前にインターを造ってほしい。福富に6次産業の会社を作っては。

⑧話がまとまっていない。JRの東側は農業ゾーンとしてあるべき。西側も大きい農業地帯があるのでそのまま。工業ゾーン、3町の間で分担が出来ている。変える必要なし。工業と住宅が混在している。どうこうするのは難しい。移行させる事を考えた方がよいのかな。歴史も点在している。犬山城の下や海童神社や稲佐山も、大事にしていきたい。老人ホームを深浦の高台。小学校は地盤が強い。みかんとか栗もほっぽっている所もある。

⑨大々的な改革。ゾーンはいろいろ言わない。干拓貯水池にオスプレイを誘致したい。沿岸道路、有明まで決まっていなかったが廃止する。444を複線化する。道の駅も竜王崎に持ってくる。ここが拠点になるのではないかと。沿岸道路は廃止して444を拡幅する。ふれあい郷周辺を文化スポーツの拠点にする。役場は今のまま。竜王崎の古墳を文化・歴史ゾーンとして充実させる。深浦にトンネルを造る。住宅は今のまま。工業団地を造る。高速道路も出来た。空港も出来た。水は筑後川から来る。工業団地を造れば人口減にも歯止めになり税収も増える。山付きに工業団地をつくる。大町まで4車線にする。まだ話したりない。終わります。

## ●須古小学校区

①ゾーンを決める前に、国道県道、縦にあるが横にない。大きな水路、六角側に流しているが分散する水路もほしい。須古、歴史あるので歴史ゾーン。歴史を勉強するにあたり研究も出来る。サイクリングも出来る。県外の人を白石町によびたい。沿岸道路付近に工業地帯、大渡も武雄インターが近いのでここにも作る。産業が集まるところに定住ゾーン。役場近くに公共施設がもっと集中すれば。後は農業ゾーン。農業を守りながら。

②工場を白石につくるかどうか話した。地盤が悪いからやめよう。工場の大きなものは作れない6次産業関係をつくる。直売所附近に作る。定住のためには福岡、佐賀、武雄。交通のネットワークを整備する。快速を山口駅発にしてもらおう。既設の施設。崩したくない。ベースとする。現在の役場をベースとして広げる。パークゴルフ場、ゆとりある生活。ゴルフ場、カヌーをセットにしては。南北の道がない。須古から幹線道路をつくる。須古から干拓まで排水路も出たが採択されなかった。須古、歴史ロマンゾーン、歌垣、法泉寺、稲佐、1日でいけるゾーン。古代ゾーン。旧町単位は、そのまま。民間か町かは問題が残るが、住宅を作る。農業はベースとする。

③この道路が必要。須古から干拓へ。元々の3町をつなぐ道路が必要。車道は7m、歩道付き12m道路。後は公共ゾーン。52年か国体があった。更新の時期。役場の近くにまとめては。全

国大会でも呼べる施設を。杵島山、朝日があたったとき屏風のような景色、桜を植える、縫いの池の水を使った、ブランド米、どぶろく。須古は麻を作っていた。大麻ですが。

④住宅ゾーンですが、下水道エリアになっている所。農業エリアは、それ以外全てが農業エリア。商業エリアですが、福富インターが出来る。その附近を商業エリアにする。企業誘致の話も出たが、近郊が良い。白石町は住むのに特化する。

⑤ゾーンについては他の班と同じ。白石に企業誘致するかについては、宅地造成して住んでもらう。スポーツゾーンや他のゾーンを結ぶ。移動手段が車ばかり、道の駅から移動するとき循環のバスがあれば。歴史観光は、ウォーキングコースは道路の整備も必要。

⑥今の国土利用計画とあまり変わらない。農地は動かさないで全て農業ゾーン。工業団地は造らない。公共施設は、まとめるという事が理想だ。10年では無理かも。民間の商店が入ってきている所を利用する。百貫橋から竜王崎まで飲食店が増えているので、そこを賑わいゾーン。六角橋から役場にかけて大型店舗あり、その2つを賑わいゾーンとした。

⑦今までとダブらなかったところだけ話す。歌垣中腹、歌垣の園が移転したら山が荒れる。企業誘致しては？町内の幹線道路を1本整備したら。大雨の冠水があるので、干拓まで排水路の整備を。

⑧ダブるが、中央に道を1本。企業誘致の話ですが、企業誘致は考えない。他の市町にお任せする。207号と沿岸道路を結ぶ地区を住宅ゾーンとする。町外に勤務する方の宅地とする。ゴルフ場附近を健康ゾーン。公共施設は役場付近に集中。

⑨公共施設ゾーン、国体の施設が老朽化している。207号沿線。町役場を中心とした所に設置する。住宅ゾーンは、高校が2つある。通学しやすい隣接地、207号線、白石駅と竜王駅付近。干拓で西に延びてきたが、須古山間部を文化歴史ゾーン。山間ふもとに南北を結ぶ道路、歩くことが出来る道をつくる。

## ●白石小学校区

①オスプレイが佐賀新聞に載っていた。佐賀空港にオスプレイが配置されるだろう。田島町長に賛成してほしい。自衛隊の官舎をインターチェンジに作ったら。自衛隊1000人と言われている。そのうち300人来てもらえれば。農産物、商店街も潤う。交付税も来る。人口がへらさんための施策。新有明漁港の近くに倉庫を造る。飛行場は、ここに専用を作れ。どの辺までがいいか判らない。戦争は反対でも自営はしないといけない。関連施設をもってきたのが趣旨。公共施設は今のところ。工業団地は山に。

②干拓地を中心に農業ゾーン。山を歴史。公共ゾーンは今のまま。工業ゾーンは作る必要はない。

白石の真ん中に白石タワーを造ってほしい。山にロープウェイを。

③住宅ゾーンを国道の近くに決めた。公共施設ゾーンは白石町役場に決めた。インターチェンジに物流とかの拠点に、にぎわいようにしたい。役場の辺に体育館や競泳プールを作る。

④山のところは犬山城がある文化やレクリエーションのゾーン。山の中腹からの景色をよくしたら。大きな道路が出来るので、白石町の食材を使った料理を提供する。国道沿いに住宅ゾーン。

⑤農業ゾーン今のまま。役場周辺を公共ゾーン。後いろんな所にイベントがあれば良い。

⑥公共施設は、集約した方がよい、役場まわりに。年寄りさんは病院のそばがよいので役場のそば。沿岸道路のそばは店も増える。若者が住む。鹿島の近くにもインターが出来るので、その辺も住宅地。分散して住む。干拓地は農業。そこに佐農を移転させる。山は史跡を生かす。

⑦有明の田んぼに農業大学を作る。そこに住む家と店をつくる。須古は歴史があるのでそのままにする。老人ホームを造る。

⑧農業ゾーンは、干拓地。住宅地は国道207沿いや福富インター付近。公共施設は今の役場のあたりに集約。白石高校、佐農に図書館とか大学とか誘致ができれば学術ゾーンになる。

⑨公共施設は役場周辺。住宅地は今ある所、インター附近も。高齢者施設はにぎやかな場所にする。

⑩人口が減っているので企業を誘致する。山沿いに。駅周辺を住宅ゾーン。公共施設は、役場まわり。体育館がほしい。老人ホームを海沿いに。景色がよい所に。

⑪食べる所がほしい。役場を中心にショッピングレストランやファミリーレストランがほしい。土地はつぶさない。農業はそのまま。有明の桜の里を景観地。須古は歴史ゾーン。農業大学、研究施設を誘致、ため池にヨットとか。バスケットとかフットサルが出来るのが町の中にあれば。旧3町を今に集約。用途を分ける。

⑫白石町役場を中心とし国道沿いに住宅ゾーン。白石高校や佐農を中心に学校ゾーン。福富インターが出来る所に働き場所を設ける。加工産業、または地盤がしっかりしている山沿いに作ればという意見だった。

⑬拠点は今の役場付近。駅周辺に売店が少ない、今の商店を活性化できないか、若者がつどう場所がほしい。須古は老人ホームを建設しては。住宅地は国道沿い。

# 白石町国土利用計画

発行：白石町役場企画財政課